

か ヨハネがみたしょうこを わたしたちも みる事ができます

ヨハネの福音書1:12

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

1. イエス様がキリストである証拠を握れば救いの恵みを受けられます
 - (1) ことばが神様です (ヨハネ 1:1~2)
 - (2) イエス様を受け入れれば神の子どもになります (ヨハネ 1:11~12)
 - (3) みことばであるイエス様がこの地に来られました (ヨハネ 1:14)
2. イエス様が復活された証拠を握ってこそ信仰生活に勝利します
 - (1) イエス様は道、真理、いのちであり、聖霊によってともにおられます (ヨハネ 14:1~27)
 - (2) 復活されたイエス様は小羊を飼いなさいと言われました (ヨハネ 21:15~18)
 - (3) イエス様の働きをすべて書きしるすなら、入れるところがたりないくらいです (ヨハネ 21:24~25)
3. イエス様が神様であることを証拠として握ると、すべての根本、基本、基礎が変わります
 - (1) みことばである神様が人となって、この地に来られました (ヨハネ 1:1~14)
 - (2) アブラハムはイエス様が来られる日を思って喜びました (ヨハネ 8:56)
 - (3) イエス様と神様は一つです (ヨハネ 10:30)

★ヨハネの ふくいんしょを もくそう しながら えに いろを ぬりましょ



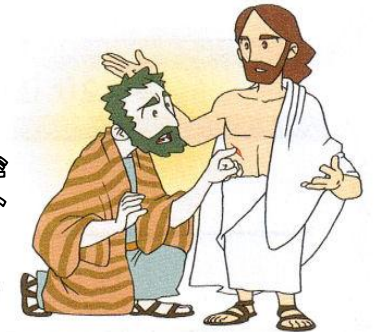
★ うけいれの いのりを試みよう！



★ みことばを うえから なぞって かいて おおきな こえで よみましょう

しかし、このかたを
うけいれたひとびと、
すなわち、そのなを
しんじたひとびとには、
かみのこどもとされる
とっけんをおあたえになった。

ヨハネの ふくいんしょ
1しょう 12せつの みことば
アーメン



2か

かみさまがひとのからだを とって ころれました

ヨハネの福音書1:14

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの芳の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

1. ことばは人となって来られました
 - (1) みことばは神様です (ヨハネ 1:1)
 - (2) その方は、初めに神様とともにおられました (ヨハネ 1:1~2)
 - (3) すべてのものはその方によって造られました (ヨハネ 1:3)
 - (4) その方にいのちと光がありました (ヨハネ 1:4~11)
 - (5) イエス様を受け入れた人々には神の子どもとされる特権をお与えになりました (ヨハネ 1:12)
 - (6) みことばが人となり、私たちとともにおられます (ヨハネ 1:14)
2. ただ神様だけが与えることができる祝福を与えられました
 - (1) 家庭が回復される祝福をお与えになりました (ヨハネ 2:1~12)
 - (2) 教会が回復される祝福をお与えになりました (ヨハネ 2:13~22)
3. 信仰生活の根本である救いを与えてくださいました (ヨハネ 3:1~16)
 - (1) 新しく生まれる奥義です (ヨハネ 3:1~3)
 - (2) 聖霊によって生まれた人です (ヨハネ 3:8)
 - (4) イエス様を信じる人は救われます (ヨハネ 3:16)

★ヨハネの ふくいんしよを もくそう しながら えに いろを ぬりましよう



★ したの Oに はいる ことばを かいて みましょ

はじめに かみが てんと ちを OOOOした
そうせいき 1しよ 1せつ



★みことばを うえから なぞって かいて おおきな こえで よみましょ

ことばは ひとになって、わたしたちの あいだに
すまわれた。わたしたちは このかたの
えいこうを みた。ちちの みもとから
こられた ひとりごとしての えいこうである。
このかたは めぐみと まことに
みちて おられた。

ヨハネの ふくいんしよ 1しよ 14せつの みことば アーメン

3か かみさまはひとりごとをおしてちじょうでの はたらきの いちばん じゅうような ことを おしえて くださいました

ヨハネの福音書6:60~65

いのちを養えるのは御霊です。肉は荷の益ももたらしません。わたしがあなたがたに話したことは、霊であり、またいのちです。(63)

1. いのちを悟らせてくださいました

- (1) 五つのパンと二匹の魚の奇跡を見せてくださいました (ヨハネ6:1~13)
- (2) いのちのパンをくださいました (ヨハネ6:31~32)
- (3) 生ける水の川が流れ出ると言われました (ヨハネ7:38~39)
- (4) 真理は自由にします (ヨハネ8:32)

2. 強盗にあった教会と信徒たちを探しに来られました (ヨハネ10:1~21)

- (1) 教会に盗人、強盗がいます (ヨハネ10:1)
- (2) 良い牧者は羊のためにいのちを捨てます (ヨハネ10:7~11)
- (3) 雇い人は羊の世話をしません (ヨハネ10:12~13)

3. 復活の祝福を説明されました

- (1) ラザロがよみがえりました (ヨハネ11:24~25)
- (2) 私たちの復活も言われました (ヨハネ11:25~27)
- (3) 女が香油を塗りました (ヨハネ12:1~8)

★ ヨハネの ふくいんしよを もくそう しながら えに いろを めりましよう



★みことばを うえから なぞって かいてみよう!

だれでも かわいているなら、
わたしの もとに きて のみなさい。
わたしを しんじる ものは、せいしよが
いっている とおりに、その ひとの
ところの おくそこから、いける
みずの かわが ながれでるようになる。



★ しんでいた ラザロが いきかえりました! たましいが しんでいた わたしたちも
イエスさまが いかして くださいました。わたしが どのように イエスさまに
であうようになったのか かいて みましょう。



4か かみさまはひとりごととして あたらしい めいれいを あたえられました

ヨハネの福音書14:16~17

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。

1. もっとも根本的な命令を与えられました (ヨハネ 13:1~35)
2. もっとも根本的で重要な約束を与えられました
 - (1) イエス様は道であり、真理であり、いのちです (ヨハネ 14:6)
 - (2) 天国を備えられました (ヨハネ 14:1~3)
 - (3) 助け主、聖霊を与えてくださいました (ヨハネ 14:16~17、26~27)
3. 自然に勝利するいのちの約束を与えられました
 - (1) まことのぶどうの木についている枝は実を結びます (ヨハネ 15:1~27)
 - (2) 聖霊がなされる働きを言われました (ヨハネ 16:13~24)
 - (3) イエス様は世に勝ちました (ヨハネ 16:25~33)

★ヨハネの ふくいんしよをもくそうしながら えにいろをぬりましょう



★みことばを うえから なぞって かいて おおきな こえで よんで みよう!

イエスは かれに いわれた。

「わたしが みちであり、

しんりであり、

いのちなのです。

わたしを とおしてで

なければ、だれひとり

ちちの みもとに

くることは ありません。

ヨハネのふくいんしょ 14しょう 6せつの みことば

★つぎの ()に あう ことばを いれよう

しかし、()、すなわち、

ちちが わたしの なに

よって おつかわしになる

せいれいは、あなたがたに

すべてのことを おしえ、

また、わたしが

あなたがたに はなした

すべての ことを

おもいおこさせて

くださいます。



ヨハネのふくいんしょ
14しょう 26せつ

ちか かれが かみさまであり かみの みこであるしようこを みせて くださいました

ヨハネの福音書20:1

さて、週の初めの日に、マグダラのマリヤは、朝早くまだ暗いうちに墓に来た。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。(1)

1. 聖書の約束どおり、預言どおりにすべての苦難を受けられました

- (1) ピラトの法廷に立ちました (ヨハネ 18:28~38)
- (2) 十字架で死んですべてを成しとげられました (ヨハネ 19:28~30)
- (3) 墓に入られました (ヨハネ 19:38~42)

2. 神様である証拠として死に勝ちました

- (1) 週の初めの日に、墓から石が取りのけてありました (ヨハネ 20:1)
- (2) 亜麻布がそのまま置いてありました (ヨハネ 20:2~9)
- (3) 復活された姿を見せてくださいました。

マグダラのマリヤに見せられました (ヨハネ 20:11~18)

弟子たちに見せられました (ヨハネ 20:19~23)

トマスに見せられました (ヨハネ 20:24~29)

3. 最後にペテロに頼まれました (ヨハネ 21:15~18)

★イエスさまが さいごに いわれた みことばは なんだったでしょうか？かいてみよう

